



ロータリーは機会の扉を開く

# 会報

2020 ▶ 2021  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ  
会長目標

60年の歴史に敬意と感謝を  
そして、これから100年に  
向けての礎を築こう!

会長/辻本 哲也 幹事/燕 美雪

## プログラム

- 本日  
最終移動例会
- 次週予定  
ガバナー公式訪問例会（パワスポ留萌）

No. 2893  
第28回 6月30日

出席報告

前  
例  
会

会員総数	26名
出免会員	3名
出免出席	3名
基準会員出席	13名
出席率	61.5%

前  
々  
会

第26回 5月16日

欠席会員	0名
内メイクアップ	0名
修正出席率	100%

例会/毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

## 📎 会長報告 .....

- 5月27日にウェブを利用して新旧合同理事役員会を開催致しました。先月の書面総会の結果を受けて、細則には場所の記載をしない事に致しました。ご理解願います。また、最終夜間例会は中止する事になりましたのでご報告致します。
- 例会前に行いました、臨時理事会にて最終夜間例会でパートナーと一緒に参加しての例会でしたが、中止となりましたので例会終了後、皆さんにオードブルをお渡しする事と致しました。ご自宅で家族と一緒に食べて頂きたいと思います。また、週末にオードブルが欲しい方は幹事までお知らせください。宜しくお願い致します。
- 最終例会は夜間例会ではなく、通常例会として開催致します。その後、午後2時より、るもい道の駅にて60周年の記念碑の除幕式を

- 開催致しますので、参加できる方は2時集合をお願い致します。除幕式の後、全員にて記念写真を撮ります。よろしく願います。
- 今年度地区大会にてガバナー表彰を戴きました。これは福士会長年度のコロナ対策の寄付に対しての表彰でございます。また、出席表彰で25年表彰で山本会員、10年で辻本会員が表彰を受けています。また、RLIの修了書が届いておりますのでお渡しいたします。高橋会員、武田会員です。
  - 次年度の地区国際奉仕委員に西谷会員を推薦致しました。青山会員、4年間大変ご苦勞様でした。

## 📎 幹事報告 .....

- 羽幌ロータリークラブより、4月会報と6月例会案内を受領しました。
- 妹背牛ロータリークラブより、6月例会案

内を受領しました。

3. 深川ロータリークラブより、5月会報と6月例会案内を受領しました。
4. 芦別ロータリークラブより、6月例会案内を受領しました。
5. 砂川ロータリークラブより、4月5月会報と6月例会案内を受領しました。
6. 滝川ロータリークラブより、6月例会案内を受領しました。
7. 赤平ロータリークラブより、4月会報を受領しました。
8. 福井ガバナーと地区大会事務職より、地区大会ご協力のお礼文が届いております。また、地区大会の配信映像は6月中旬に地区ホームページにアップされる予定ですので、ぜひご覧ください。
9. 国際ロータリー第2500地区富良野ロータリークラブより、創立60周年記念DVDと記念事業の富良野高校演劇同好会、全国高等学校総合文化祭出場作品DVDが届いております。ご興味のある方は幹事までお知らせください。
10. 今年度もあと2週間を残す所になり、活動報告書の作成に取り掛かる時期になりました。改めて締め切りと提出先をご案内申し上げますので、よろしくお願い致します。

## ゲスト

国際ロータリー第2510地区第1グループ  
ガバナー補佐 濹谷 賢治様

## 委員会報告 .....

次年度理事会 武田 次年度幹事

6月21日第1回目の次年度の理事会を開催致しました。予算及び年会費を決定させて頂きました。後日、FAXにて皆様に会費のお支払方法をご連絡させて頂きます。

## ニコニコBOX .....

- 濹谷ガバナー補佐、ようこそお越しくださいました。元気そうで何よりです。あと2回の例会を残すのみです。よろしくお願い致します。 辻本会長
- 濹谷ガバナー補佐、ようこそ留萌クラブへ。

1年間ありがとうございました。そしてご苦勞様でした。 燕幹事

- 皆様お久しぶりです。濹谷ガバナー補佐、1年間お疲れ様でした。 串橋副会長
- 濹谷ガバナー補佐、1年間ご苦勞様でした。またよろしくお願ひします。 青山会員
- 親睦活動委員長退任致します。 西谷委員長
- 広報クラブ会報委員長退任致します。1年間ありがとうございました。 鈴木委員長
- 例会運営委員長退任致します。1年間お世話になりました。 関野委員長
- 6月誕生プレゼントを戴きました。ありがとうございました。健康な1年を過ごします。 松本会員

前 回	498,000円
今 回	35,000円
累 計	533,000円

## プログラム .....

国際ロータリー第2510地区第1グループ

ガバナー補佐 濹谷 賢治様

留萌ロータリークラブの皆様、こんにちは。冒頭に花束を頂戴いたしまして大変感激致しております。ありがとうございます。創立60周年という記念すべき年に、對馬実行委員長はじめ各委員会の皆さん、それを支えた辻本会長、燕幹事さん、理事役員の皆さん。大変ご苦勞様でございました。残念ながら式典は急遽中止となりましたが、留萌クラブが歩んだ60年の歩みとロータリー100年の歩みは決して止まる事はありません。70周年に向けてまた一步と着実に歩みを続け、70周年も對馬実行委員長で開催して頂きたいものです。本日例会には出席されておりませんが、よろしくお伝えください。

深川開催のIMにつきましては、本来5月23日に開催予定でございましたが、諸般の事情により中止とさせて頂きました。本来であれば私がIMリーダーですので、4クラブ合同のバンドを作り演奏をしたかったです。また、残念な事に今年度で解散してしまう妹背牛クラブに対しても、舞台上がって頂いて、残り3クラブで感謝の意を伝えたいと、色々イベントも考えておりましたが、残念でなりません。IMも地区内12グループ中1グループの開催だけと

なっております。かろうじて11月7日に江別、岩見沢の第3グループが開催できただけでございます。実は今回のIMには発表者を決めてお願ひして参りましたが、発表の場が無くなってしまいました。関野会員、大変ご迷惑をお掛け致しました。改めてお詫びを申し上げます。

5月16日開催の地区大会もウェブ配信という事で今回が初めてですが、登録者数が最大1500がマックスでしたが、今回皆さんのご協力により、1700名を超える登録を頂きました。福井ガバナーも大変喜んでおりましたが、最後の点鐘の所で、少し涙ぐんでいたのが印象的でした。また、実行委員長も男泣きをしていたのが、私の今年の1番の感動場面でした。ユーチューブ配信では、既に3000回がカウントされているとこのことで、地区大会がIT技術により永遠に残るという事は凄い事だと感動をしました。

8月19日には留萌にガバナーの公式訪問がございました。会長幹事会、クラブ協議会、例会を終えて、17ヶ月、1年半かけて準備をしたガバナーの苦勞も吹っ飛ばすような、日本一の夕日のロケーションをバックに、辻本会長さん自ら海鮮物を焼いて頂いた、あのバーベキューパーティーがガバナーが一番癒されたとおっしゃって参りました。毎月発行されていますガバナー月信でも1月号の巻頭に留萌の夕日が掲載されております。これは大変好評で、作成していただいた燕幹事さんありがとうございました。

留萌クラブの良い所は、私も色々なクラブを回らせていただいておりますが、アットホームな所でございます。そして、若い会員さんも大変優秀な方が多い事です。これはやはり先輩会員さんが温かい目で指導した賜物だと思います。それと留萌クラブの皆でやる、これがすごい事だと思います。人数が全てではございません。一人でも会員が増えれば良い事ではございますが、この留萌クラブの精神がずっと続いて行って欲しいと思います。

いよいよ鈴木次期ガバナー補佐が留萌クラブから輩出される事になりました。6月20日に今年度次年度の地区委員会引継ぎ会議があり、新旧合同のガバナー補佐も出席してのズームによるウェブ会議かございました。約5時間ぶっ続けで開催され、私と鈴木会員とで、26部門約50名近くの人達の話のパソコンの前に座りっぱなしで聞いておりました。次年度はこのコロナの

感染症も次第に落ち着いてきて活動も活発になり、留萌でのIMも開催されるものだと期待しております。今年の私の無念を鈴木次年度ガバナー補佐さんに果たして頂きたいと思っております。

最後に留萌クラブを訪問させて頂きましたが、いつもいつも温かくお迎え頂きましてありがとうございました。辻本会長さん、燕幹事さん大変お疲れ様でした。次年度の高橋会長さん、武田幹事さんこの二人から留萌クラブの100年に向かっての第一歩、61年目の歩みを刻んで参ります。留萌クラブの発展をご祈念しまして、私の退任の挨拶と致します。ありがとうございました。

## 「理事役員・委員長退任挨拶」

### 鈴木広報クラブ会報委員長

皆さん1年間大変お疲れ様でした。澁谷ガバナー補佐さんご苦勞様でした。例会も本来45回46回の例会が開催されますが、今年度は27回に満たない例会数で、少し寂しいクラブ活動でした。会報委員会と致しましては、会報の発行が無くて楽をさせて頂きましたが、やはり例会が無いのは気が抜けてしまい、皆に会えない事が大変寂しく感じておりました。次年度はこのコロナが落ち着いて、クラブ活動が盛んになるよう期待します。そこでお願ひです。例会で発表する会員さんは原稿を会報委員会まで、メールでもFAXでも届けて頂きたいと思ひます。そうすると委員会の担当者は仕事が楽になりますので、次年度はよろしくお願ひ致します。

今年度もあと1例会を残すのみです。辻本会長ゴールは目の前です。ご苦勞様でした。皆さんご協力ありがとうございました。

### 西谷親睦活動委員長

2年連続で親睦活動委員長をさせて頂きました。私自身、3度目の就任でした。委員会メンバーも桜元副委員長はじめ、11名の委員とで総勢13名で構成されました。今年度はコロナの第一波が落ち着いたところからのスタートでしたので、ガバナー公式訪問歓迎会、会長幹事を励ます会までは順調でしたが、コロナ第二波が蔓延し、例会、夜間例会を休会することになり、委員会としての活動がほぼ出来ない日々が続き、

会員同士の親睦を深めることが出来ずに残念で仕方ありません。その後、第三波、第四波と続き、最終月になってしまいました。1日でも早くコロナが終息し通常の奉仕活動が出来ることを願い、親睦活動委員長としての退任挨拶とさせて顶きます。1年間ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 関野例会運営委員長

入会5年目となります。本年度は、例会運営委員長の担いを仰せつかりました。委員会メンバーは、今はなき菅会員、渡部会員、前委員長の渡邊会員であります。年度前委員会を開催させていただき、前年度渡邊委員長より「関野の色を出せと！」ハイボールを飲みながら懇親会で言われたような…気がします。

しかし、その数日後、新型コロナウイルス蔓延防止による非常事態宣言が発令され、年43回予定していた例会が38回へ変更、度重なる非常事態宣言の発令や延長に伴い、親睦夜間例会がほぼ中止。また、本日お越しいただいています澁谷ガバナー補佐4月深川ロータリクラブIMの中止。さらには、5月の札幌開催の地区大会はオンラインでの開催と、これまでの楽しかったクラブの活動とは一変、顔の半分がかくれるほどのマスク着用や手が荒れるくらいの頻繁なアルコール消毒が日常習慣となり、普段の生活スタイルがすべて変わる、何とも言いがたい辛い1年でありました。

当初の例会運営委員会の目標として、会員の皆さんが笑顔あふれる例会を企画するために、まずは当初予算5万円のところ、燕幹事に30万円を要求しました!!が、あっさりと「できるわけがないでしょ!!」と鬼の形相で却下されました。しかし、委員会の使命として、なんとしてもコロナ化で停滞するクラブを元気にするため、また会員の笑顔を取り戻す強い想いで、普段地元地域では感じられないゲストを選定。例会の組み立てもできるかぎり思考をこらして実施させていただきました。

特に10月に開催した三澤氏によるワイン例会、守田氏によるそば例会では、会員の皆さんの大きな笑い声、楽しく親睦を深める姿に改めてクラブの大切さを実感させていただきました。また、つい先日4月に開催しましたウポポイ例会では、コロナ化であるにも関わらず無理に現調

に伺い、準備をしていただいた白老町鈴木氏には感謝しかありません。コロナ化によって、多くの例会が休会しましたが、予定していたゲストの方からは、次回コロナが終息したら行くからね!と温かいお言葉いただいております。是非ともまた機会をいただけるのであれば、楽しい例会を企画していきたいと思っております。

終わりに、今年度当委員会へお支えいただきました委員会メンバーの皆様、「いい例会だったよ!」と激励いただいた会員の皆様、さらには今年度例会運営委員長に抜擢いただきました辻本会長、燕幹事、すべての皆様にご感謝を申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。最後に一言、「コロナのバカヤロー!!」ありがとうございました!

### 武田副幹事

辻本会長年度の副幹事として1年間務めさせていただきました。副幹事職の具体的な職責を果たせたかは甚だ疑問ではございますが、燕幹事の動きを見るに自分に対する不安しか生まれない1年でございました。さらには、次年度の準備をスタートするにつれ、今まで見えなかったものが現実となり、歴代幹事の職を務めあげられた諸先輩の偉大さに気づかされました。しかしながら、幹事を全うすることでロータリーの本質が見えてくると確信を得たのも事実でございます。一つ一つの事象に真摯に立ち向かい、少しでも親睦と奉仕の理念に貢献できるよう次年度も邁進してまいります。今年1年大変お世話になりました。次年度も何卒よろしく願いいたします。

### 青山会場監督

会場監督を1年間務めさせていただきました。皆様のお力を頂いた事に感謝申し上げます。

今までで一番仕事が出来ていない会場監督だったのではと思います。コロナ禍で例会も少なく、なかなか会員の皆様方にお会いできない事がありましたが、早くコロナが収束し、また皆さんと楽しくロータリー活動が出来ればと願っています。

ロータリーの会員として活動をさせて頂く事に感謝をして、更なる活動をさせていただきますので、今後とも未熟な私を宜しくお願い致します。